

事業報告

I 法人の概況

1. 設立年月日

昭和56年4月27日

2. 公益財団法人移行登記日

平成23年4月1日

3. 目的

この法人は、医学、薬学、医工学、その他関連諸科学を基礎とし、これら諸科学の医療への応用に関する調査研究及びその助成を行い、もって国民保健に関する科学の進歩及び国民の福祉の向上に寄与することを目的とする。

4. 事業内容

- (1) 疾病の予防、診断、治療における医工学の応用に関する調査研究及びこれらに対する助成。
- (2) 医薬品及び医療技術の開発の動向に関する調査研究及びこれらに対する助成。
- (3) 医薬品及び医療技術に関する資料及び情報の収集整備。
- (4) 疾病の予防、診断、治療及び最新の医療技術に関する学術講演会の開催。

5. 所轄官庁

内閣府

6. 事業所在地

名古屋市東区東片端町8番地

7. 役員等に関する事項

(1) 理事及び監事

平成28年3月31日現在 (五十音順)

役職	氏名		現職・担当職務	最終官職
理事長	別所 芳樹	非常勤	株式会社スズケン代表取締役会長	
常務理事	田中 基博	常勤	株式会社ライフメディコム代表取締役社長	
理事	渥美 和彦	非常勤	東京大学名誉教授	
理事	石野 清治	非常勤	同愛記念病院財団会長	厚生省事務次官
理事	梶谷 文彦	非常勤	川崎医科大学名誉教授 AMED 医療機器開発推進研究事業 PS	
理事	河盛 隆造	非常勤	順天堂大学特任教授 文科省事業スポーツロジック研究センターセンター長	
理事	佐藤 公道	非常勤	京都大学名誉教授	
理事	外山 淳治	非常勤	名古屋大学名誉教授	
理事	福田 英臣	非常勤	東京大学名誉教授	
理事	堀 幹夫	非常勤	岐阜薬科大学名誉教授・岐阜女子大学名誉学長	

役職	氏名		現職・担当職務	最終官職
理事	眞崎 知生	非常勤	筑波大学名誉教授・京都大学名誉教授	
理事	室原 豊明	非常勤	名古屋大学大学院医学系研究科教授	
理事	山田 和生	非常勤	名古屋大学名誉教授	

役職	氏名		現職・担当職務	最終官職
監事	岡島 光治	非常勤	藤田保健衛生大学名誉教授	
監事	溝口 弘	非常勤	公認会計士・税理士溝口弘事務所長	

(2) 評議員

平成28年3月31日現在 (五十音順)

氏名		現職・担当職務	最終官職
岩塚 徹	非常勤	元愛知県総合保健センター名誉所長	
児玉 逸雄	非常勤	名古屋大学名誉教授	
齋藤 康	非常勤	千葉市病院事業管理者	
澤 宏紀	非常勤	元鈴鹿医療科学大学学長	国立健康・栄養研究所長
鈴木 信夫	非常勤	株式会社スズケン取締役専務執行役員	
秦 克美	非常勤	株式会社三和化学研究所代表取締役社長	
堀田 饒	非常勤	名古屋大学名誉教授・中部労災病院名誉院長	
安井 昭二	非常勤	元国立名古屋病院長	

8. 職員に関する事項

平成28年3月31日現在

職員数	前期末比増減
2名	0名

II 事業の状況

1. 事業の実施状況

(1) 助成金の交付

①調査研究の助成（公益目的事業1）

- a. 平成27年度の調査研究助成の募集は、各大学並びに研究機関へご案内書を送付しホームページに募集要領、助成金申請書を掲載した。
- b. 平成27年度7月1日から7月31日の募集期間で277件の応募があった。
- c. 選考委員による約1ヶ月間の予備審査を経て平成27年10月21日の調査研究助成選考委員会で審査・選考され、同日の理事会において87件総額1億700万円の交付を決定した。
資料（1）
- d. 助成金の贈呈式を、平成27年11月26日午後5時から名古屋マリオットアソシアホテルにおいて行った。当日は、助成金を交付される研究者87名と財団役員・評議員・顧問・選考委員その他関係者約27名が出席し、別所理事長の挨拶並びに梶谷選考委員長から選考経過の報告があり、理事長より各研究者に87件1億700万円を贈呈した。

②疾患別指定研究助成（公益目的事業2）

平成27年度の疾患別指定研究助成は、資料（2）のとおり3件各々に500万円、総額1500万円を交付した。

③国際交流助成（公益目的事業3）

- a. 平成27年度の国際交流助成の募集は、ホームページに募集要領、助成金申請書を掲載した。
- b. 平成27年4月1日から4月30日の募集期間で4件の応募があった。
- c. 平成27年5月20日の国際交流助成選考委員会で審査・選考され、6月17日の理事会において3件総額500万円の助成金を決定し交付した。資料（3）

④心電学に関する助成（公益目的事業4）

平成27年6月17日の心電学助成選考委員会で審査・選考され、同日の理事会において1件総額150万円の助成金を決定し交付した。
資料（4）

(2) 学術講演会の開催（公益目的事業6）

①第68回学術講演会の開催

平成27年11月26日午後6時より、名古屋マリオットアソシアホテルにおいて「第68回学術講演会」を、愛知県医師会の後援を得て開催し、300名余の参加者があった。

テーマ：『知りたい！身体の中の出来ごと

－聴診器誕生から200年－』

代表世話人：(公財)結核予防会理事長

日本医科大学名誉教授 工藤 翔二 先生

講演Ⅰ座長：(公財)結核予防会理事長

日本医科大学名誉教授 工藤 翔二 先生

講師：順天堂大学医学部特任教授・名誉教授

酒井 シヅ 先生

「聴診法の発見者ルネ・ラエンネックとその生涯」

講演Ⅱ座長：名古屋大学大学院医学系研究科

病態内科学講座 呼吸器内科学分野教授

長谷川好規 先生

講師：福島県立医科大学医学部医学科

呼吸器内科学講座教授 棟方 充 先生

「肺聴診の科学」

②第69回学術講演会の開催

平成28年3月3日午後6時30分よりホテル日航那覇グランドキャッスルにおいて「第69回学術講演会」を沖縄県医師会の後援を得て開催し300名余の参加者があった。

テーマ：『メタボリックシンドロームと血管障害』

代表世話人・座長：琉球大学大学院医学研究科 内分泌代謝・

血液・膠原病内科学講座（第二内科）教授

益崎 裕章 先生

講演Ⅰ講師：琉球大学医学部附属病院

血液浄化療法部副部長・准教授 古波蔵健太郎先生

「慢性腎臓病における高尿酸血症の意義

－腎内細動脈症の重要性－」

講演Ⅱ講師：宮崎大学医学部

内科学講座神経呼吸内分泌代謝学分野教授

中里 雅光 先生

「生活習慣病における食事と運動についての新たな理解」

(3) 助成研究成果の発表

研究報告の収録刊行は、平成25年度で助成金を交付した研究者の研究報告を中心に纏め、「医科学応用研究財団研究報告2014 VOL. 33」として平成28年3月刊行した。

研究報告は、財団関係者、助成金受領者、全国の大学並びにその他の研究機関に700部余りを配布した。

(4) 情報及び資料の収集、整備（公益目的事業7）

医学、薬学、医工学及び関連諸科学の医療への応用に関する内外の文献、資料の収集に努めた。

2. 資金調達及び設備投資の状況

当期中における設備投資及び借入金・寄附金はありません。

3. 直前5事業年度の財産及び損益の状況

単位：千円単位（千円未満切捨）

事業年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
前期繰越収支差額	287,919	263,258	283,851	208,359	162,252
当期収入合計	172,865	194,753	225,552	219,045	230,661
当期支出合計	197,527	174,160	181,099	230,152	210,398
当期収支差額	△24,661	20,593	△75,492	△11,106	20,262
次期繰越収支差額	263,258	283,851	208,359	162,252	144,745
資産合計	10,994,450	12,563,719	13,416,742	12,866,573	13,773,003
負債合計	0	0	0	0	12,770
正味財産	10,994,450	12,563,719	13,416,742	12,866,573	13,760,233

4. 役員会等に関する事項

(1) 理事会の開催

①平成27年5月20日午後5時30分より名鉄ニューグランドホテルにおいて平成27年度第1回理事会を開催し、次の議案を承認した。

- a. 平成26年度剰余金の扱いについて
- b. 平成26年度事業報告について
- c. 平成26年度財務諸表・収支決算書について
- d. 平成27年度・28年度疾患別指定研究助成募集について
- e. 定款の一部修正について
- f. 定時評議員会の議案について

②平成27年6月17日午後5時より、名鉄ニューグランドホテルにおいて平成27年度第2回理事会を開催し、次の議案を承認した。

- a. 平成27年度調査研究助成募集について
- b. 平成27年度国際交流助成金交付について
- c. 平成27年度心電学助成金交付について
- d. 基本財産運用規程の一部修正について
- e. 顧問の選任について

③平成27年6月17日午後6時10分より、名鉄ニューグランドホテルにおいて平成27年度第3回理事会を開催し、次の議案を承認した。

- a. 理事長・常務理事の選定について

b. 理事会の職務代行者順序について

④平成27年10月21日午後5時10分より、名鉄ニューグランドホテルにおいて平成27年度第4回理事会を開催し、次の議案を承認した。

- a. 平成27年度調査研究助成金交付の決定について
- b. 平成27年・28年度疾患別指定研究助成金交付の決定について

⑤平成28年3月3日午後4時30分より、ホテル日航那覇グランドキャッスルにおいて平成27年度第5回理事会を開催し、次の議案を承認した。

- a. 平成28年度事業計画について
- b. 平成28年度収支予算について
- c. 調査研究助成選考委員の一部選任について
- d. 心電学助成選考委員の一部選任について
- e. 国際交流助成規程一部修正について
- f. 平成28年度国際交流助成の募集について
- g. 個人番号及び特定個人情報の取扱いについて
- h. 臨時評議員会の議案について

(2) 評議員会の開催

①平成27年6月17日午後5時20分より、名鉄ニューグランドホテルにおいて平成27年度定時評議員会を開催し、次の議案を承認した。

- a. 平成26年度剰余金の扱いについて
- b. 平成26年度事業報告・財務諸表について
- c. 定款の一部修正について
- d. 評議員の選任について
- e. 役員を選任について

②平成28年3月3日午後5時30分より、ホテル日航那覇グランドキャッスルにおいて平成27年度臨時評議員会を開催し、次の議案を承認した。

- a. 平成28年度事業計画について
- b. 平成28年度収支予算について

(3) 調査研究助成選考委員会の開催

①平成27年6月17日午後4時30分より、名鉄ニューグランドホテルにおいて平成27年度第1回調査研究助成選考委員会を開催し、次の議案を承認した。

- a. 平成27年度選考委員長の選出について
- b. 平成27年度調査研究助成募集について
- c. 平成27年度調査研究助成予備審査について

②平成27年10月21日午後4時30分より、名鉄ニューグランドホテルにおいて平成27年度第2回調査研究助成選考委員会を開催し、次の議案を承認した。

a. 平成27年度調査研究助成金の課題別配分及び助成金交付の審査選考について審議し、助成交付金の候補を選出した。

(4) 国際交流助成選考委員会の開催

①平成27年5月20日午後5時より、名鉄ニューグランドホテルにおいて平成27年度国際交流助成選考委員会を開催し、次の議案を承認した。

a. 平成27年度選考委員長の選出について

b. 平成27年度国際交流助成の審査選考について審議し、助成交付金の候補を選出した。

(5) 心電学助成選考委員会の開催

①平成27年6月17日午後4時20分より、名鉄ニューグランドホテルにおいて平成27年度心電学助成選考委員会を開催し、次の議案を承認した。

a. 平成27年度選考委員長の選出について

b. 平成27年度心電学助成の審査選考について審議し、助成交付金の候補を選出した。

Ⅲ 株式等の保有の状況

24ページの財産目録に記載のとおり。

資料（１）平成２７年度調査研究助成金交付

（研究者の所属は平成２７年１１月２６日現在）

助成課題１ より豊かな生活に貢献する医療技術に関する研究

（２８件 ３２００万円） （敬称略、助成額・５０音順）

研究者名	研究テーマ	助成額
長崎大学 大学院医歯薬学総合研究科 教授 蒔田 直昌	日本人固有の心臓突然死に関連するリスク遺伝子を解明するゲノム疫学研究	300万円
東京大学 分子細胞生物学研究所 准教授 竹内 純	高効率ヒト機能性心筋タイプの開発と心機能再生向上に向けたアプローチ	200万円
東京大学 大学院農学生命科学研究科 准教授 村田 幸久	食物アレルギー診断マーカーの探索	200万円
山形大学 大学院理工学研究科 教授 阿部 宏之	光干渉断層画像化法を応用した次世代型卵巣機能評価技術の開発	100万円
北海道大学 大学院歯学研究科 教授 飯田 順一郎	長期持続抗菌効果を有した口腔ケア機能性歯科材料の開発・実用化	100万円
奈良県立医科大学 助教 稲垣 有佐	ナノコーティング技術を応用した人工靭帯の骨親和性向上の研究	100万円
群馬大学 大学院理工学府 准教授 上原 宏樹	体内埋め込み型グルコース・センサーへの実装を目指した PTFE ナノポーラス膜の創製	100万円
信州大学 医学部 准教授 梅村 武司	自己免疫性肝疾患感受性を示す HLA 遺伝子のリシークエンシング法の開発	100万円
国立病院機構千葉東病院 医員 大矢 佳寛	制御性 T 細胞を用いた抗原特異的な免疫抑制療法の開発	100万円
愛知県立大学 情報科学部 教授 小栗 宏次	QOL 向上を目指した特定 Life Log からの状態推定アルゴリズムの開発	100万円
金沢大学附属病院 助教 加藤 仁志	慢性腰痛およびロコモティブシンドロームに対する革新的な運動器具を用いた運動療法の開発	100万円
中部大学 工学部 教授 河原 敏男	感染性分析のための電流検出型糖鎖アレイの研究開発	100万円
日本医科大学 大学院教授 清水 渉	ホルター心電図を用いた先天性 QT 延長症候群の遺伝子型推定	100万円

研究者名	研究テーマ	助成額
北海道大学 大学院情報科学研究科 教授 舘野 高	磁気薬学の創発：マイクロインダクタアレイを応用した耳鳴りの抑制制御法の開発	100万円
名古屋大学 総合保健体育科学センター 専任講師 田中 憲子	パノラマ超音波画像を用いた腹部骨格筋および内臓脂肪の新たな定量法の確立	100万円
福岡歯科大学 教授 田中 芳彦	口腔感染症に対する抗原特異的な免疫応答の機能解析と治療法の開発	100万円
国立がん研究センター 院長 西田 俊朗	変異チロシンキナーゼの局在化機構に基づく標的治療薬耐性がんに対する治療技術開発	100万円
名古屋大学 大学院医学系研究科 助教 野島 一平	加齢およびパーキンソン病の影響による姿勢制御機構の変化：下腿筋間コヒーレンス解析を用いた検討	100万円
静岡大学 グリーン科学技術研究所 所長 朴 龍 洙	機能性ナノ粒子を用いた高感度かつ迅速なノロウイルス検出技術の開発	100万円
青山学院大学 理工学部 教授 平田 普三	モデル動物を用いた加齢性筋疾患の非侵襲可視化と創薬への展望	100万円
愛知学院大学 心身科学部 教授 古川 博雄	認知症高齢者等への口腔ケア技術提供事業	100万円
東北大学 加齢医学研究所 教授 堀内 久徳	循環器疾患に伴う後天性フォンウィルブランド症候群の診断・治療法の開発	100万円
電気通信大学 大学院情報理工学研究科 准教授 正本 和人	ウェアラブル脳活動モニタリング装置『脳活計』の開発研究～認知症の克服を目指して	100万円
同志社大学 理工学部 教授 松川 真美	超音波二波法による中高生の骨評価手法の開発	100万円
お茶の水女子大学 基幹研究院 准教授 水村 真由美	加速情報を利用した動作円滑性評価法の開発～歩行動作の安定性から考える転倒予防対策～	100万円
国立病院機構東京医療センター 医長 南 修司郎	老人性難聴に対する、安静時 fMRI 機能的結合に基づいた聴覚リハビリテーションの開発	100万円
京都大学 物質・細胞統合システム拠点 特定拠点准教授 村上 達也	加齢性疾患治療のための異所性生体ナノ材料	100万円

研究者名	研究テーマ	助成額
京都大学 iPS細胞研究所 特定研究員 元野 誠	運動神経細胞の細胞表面抗原の同定と運動神経回路の再構築	100万円

助成課題2 生活習慣病における医学、薬学の萌芽的研究

(59件 7500万円) (敬称略、助成額・50音順)

研究者名	研究テーマ	助成額
神戸大学 大学院医学研究科 医学研究員 浅原 俊一郎	ヒト iPS 細胞を用いた 2 型糖尿病感受性遺伝子による糖尿病発症機序の解明	200万円
京都大学 医学部附属病院 助教 今井 哲司	シュワン細胞再分化／再髄鞘化を介した末梢神経軸索再生による糖尿病性神経障害治療法の開発	200万円
関西学院大学 理工学部 准教授 沖米田 司	慢性閉塞性肺疾患 COPD における後天的 CFTR 異常機構と CF 治療戦略の応用	200万円
九州大学病院 助教 國崎 祐哉	骨髄微小環境の加齢変化と造血器腫瘍発症の関連とそのメカニズムの解明	200万円
秋田大学 大学院医学系研究科 教授 久場 敬司	種間で保存された RNA-タンパク分解システムによる心機能制御機構の解明	200万円
慶應義塾大学 医学部 教授 久保田 義顕	糖尿病性網膜症マウスモデルにおける網膜組織全体から見た VEGF シグナルの役割	200万円
名古屋市立大学 大学院薬学研究科 助教 河野 孝夫	脳機能に必要な分泌蛋白質リーリンの活性制御とその創薬への応用	200万円
名古屋大学 大学院医学系研究科 准教授 柴田 玲	新規アディポカイン「アディポリン」による心血管病制御機構の解明	200万円
国立がん研究センター 研究員 白石 航也	プラチナダブレット療法に対する非小細胞肺癌の治療応答性に関わる HLA アレルの同定とその意義の解明	200万円
慶應義塾大学 薬学部 助教 高橋 大輔	腸内細菌由来の代謝物である酪酸による関節リウマチの炎症抑制メカニズムの解明	200万円
東京大学 医学部附属病院 特任講師 (病院) 高本 偉碩	病態モデル動物の作製を通じた 2 型糖尿病疾患感受性遺伝子の機能解析	200万円

研究者名	研究テーマ	助成額
九州大学 稲盛フロンティア研究センター 教授 束田 裕一	脳・神経疾患におけるエピゲノム制御の役割	200 万円
京都大学 大学院理学研究科 教授 朽尾 豪人	構造生物学的アプローチによる肥満関連疾患の発症機構解明	200 万円
大阪大学 微生物病研究所 特任助教 松村 拓大	各種血清型ボツリヌス神経毒素複合体の宿主体内侵入機構の解明	200 万円
京都大学 大学院医学研究科 助教 村上 智昭	iPS 細胞と増殖因子制御による糖尿病網膜症の再生治療法開発	200 万円
新潟大学 大学院医歯学総合研究科 特任助教 吉田 陽子	血液凝固第 Xa 因子による生活習慣病の発症メカニズムの解明	200 万円
国立循環器病研究センター 医師 天木 誠	心不全患者における運動耐容能低下のメカニズム解明および心不全再発予測：心腔内血流による新たな指標の探索	100 万円
鳥取大学 大学院医学系研究科 助教 池田 信人	生理学的アプローチを用いた近位尿細管細胞の選別採取法の開発と慢性腎臓病に対する創薬スクリーニング系の構築	100 万円
千葉大学 医学部附属病院 特任助教 石川 崇広	R3hdm1 を用いたポドサイト特異的 TGF- β 抑制機構の解明と治療応用の検討	100 万円
東京大学 医学部附属病院 特任助教 上田 和孝	エストロゲンによる代謝恒常性制御機構の解明	100 万円
京都大学 大学院薬学研究科 准教授 大石 真也	ケモカイン受容体 CXCR7 リガンドの創製と副腎機能調節剤への応用	100 万円
愛知学院大学 歯学部 講師 尾関 伸明	骨系組織特異的脱細胞化擬態マトリックスと幹細胞を用いた新規な組織再生モデルの開発	100 万円
順天堂大学 大学院医学研究科 大学院生 遅野井 雄介	血管平滑筋細胞におけるオートファジーの機能解析	100 万円
富山大学 先端ライフサイエンス拠点 准教授 甲斐田 大輔	抗腫瘍活性を持つスプライソスタチン A が細胞周期進行に与える影響の解析	100 万円
静岡県立大学 薬学部 講師 刀坂 泰史	アルギニンメチル化酵素複合体 PRMT5/MEP50 を介した心不全発症機構の解析	100 万円

研究者名	研究テーマ	助成額
北海道大学 遺伝子病制御研究所 講師 上村 大輔	生理活性代謝産物による慢性炎症の制御機構の解明	100万円
産業技術総合研究所 研究員 川上 隆史	生活習慣病の治療に資する分子標的環状 N アルキルペプチド化合物の進化的創製	100万円
公立陶生病院 部長 神原 貴博	心血管バイオマーカーとしてのアディポカインの意義	100万円
医薬基盤・健康・栄養研究所 プロジェクトリーダー 國澤 純	生活習慣病における脂質依存的な免疫応答の役割と制御	100万円
山形大学 大学院理工学研究科 准教授 黒谷 玲子	新規生理活性物質 SCGB3A2 の気腫化抑制効果の検討とメカニズム解明	100万円
広島大学 大学院医歯薬保健学研究院 准教授 武 弥一郎	パーキンソン病関連物質の新規毒性ターゲット解明と創薬展開	100万円
東京大学 大学院薬学系研究科 助教 齋藤 康太	脂肪肝から肝線維化に至る際の分泌動態の変化とその阻害薬の探索	100万円
名古屋大学 環境医学研究所 教授 菅波 孝祥	新しい疾患モデルを用いた非アルコール性脂肪肝肝炎の病態解明に関する研究	100万円
東北大学 大学院医学系研究科 附属創生応用医学研究センター 講師 鈴木 教郎	腎性貧血モデルマウスを用いた心腎貧血連関の機序解明	100万円
東京都立小児総合 医療センター 医員 高木 優樹	「全ゲノムエクソン配列(エクソーム)解析による骨形成不全症の新規責任遺伝子同定」に関する研究	100万円
理化学研究所 チームリーダー 田中 元雅	翻訳異常に着目した認知症の分子機序解明	100万円
東京医科歯科大学 難治疾患研究所 助教 梶 康一	脳腫瘍幹細胞による免疫ニッチ自己構築機構の解明と標的治療薬の探索	100万円
大阪大学 大学院医学系研究科 助教 塚本 蔵	心筋特異的ミオシン軽鎖キナーゼを標的とした新たな経口心不全治療薬の開発	100万円
東北大学 大学院薬学研究科 助教 塚本 宏樹	根治を目的とした Toll 様受容体 4 刺激抗体による食物アレルギーの治療法	100万円

研究者名	研究テーマ	助成額
兵庫医科大学 講師 内藤 由朗	心血管病の病態形成におけるトランスフェリン受容体1の役割の解明	100万円
徳島大学病院 講師 長井 幸二郎	メサンギウム細胞の in vivo 機能解析システムを生かした腎不全を来たす糖尿病性腎症モデル作成と新規治療ターゲットの探求、治療介入	100万円
旭川医科大学 准教授 長岡 泰司	アディポサイトカインに着目した網膜循環改善作用の検討と糖尿病網膜症の新規治療法開発	100万円
川崎医科大学 講師 長洲 一	慢性腎臓病における分泌型カスパーゼ1を介した慢性炎症から線維化への移行機序解明と新規治療開発	100万円
大阪大学 大学院医学系研究科 助教 野田 剛広	肝胆道癌における低酸素誘導遺伝子 PLOD2 を介した上皮間葉移行による転移浸潤メカニズムの解明と新規治療法の確立	100万円
福岡大学 医学部 准教授 野見山 崇	GLP-1 受容体アゴニストの抗癌作用の検討	100万円
神戸大学 大学院医学研究科 特命助教 原 哲也	肺塞栓症の動物モデル新規作成と、分子イメージングを駆使した病態解明及び塞栓リスク評価法の確立	100万円
神戸学院大学 薬学部 講師 原田 慎一	脳梗塞後の中枢 - 末梢臓器間連関機構を介した新機脳保護機序の解明と神経ペプチド orexin-A の関与	100万円
藤田保健衛生大学 医学部 講師 原田 将英	血清マイクロ RNA を用いた心房細動の病態と慢性化における新たな評価方法の確立	100万円
北海道大学 大学院薬学研究院 助教 人羅 菜津子	不安障害治療におけるドパミンの投射経路特異的な機能の解明	100万円
名古屋市立大学 大学院医学研究科 講師 平野 佳男	加齢黄斑変性における自然免疫の関与解明	100万円
群馬大学 大学院保健学研究科 助教 松井 弘樹	肺サーファクタントの脂質組成が呼吸器疾患に及ぼす病態意義	100万円
東京医科歯科大学 大学院医歯学総合研究科 助教 松崎 京子	ストレス顆粒形成の加齢性変化の解析と、アンチエイジング標的としての有用性の検証	100万円
東京大学 大学院薬学系研究科 助教 松本 靖彦	経口糖尿病治療薬を評価するための in vivo スクリーニング法の開発と探索研究	100万円

研究者名	研究テーマ	助成額
理化学研究所 副チームリーダー 三木 大樹	ゲノムから表現型までの多階層統合的解析による肥満および糖尿病と脂肪肝炎との相互作用メカニズムの解明	100万円
国立成育医療 研究センター 上級研究員 宮本 幸	治療薬開発研究を開始するにあたり、その標的分子が未同定な中枢神経脱髄疾患モデルを作製する	100万円
徳島大学 藤井節郎記念医科学センター 助教 茂谷 康	大腸癌の克服を目指した環状ジヌクレオチドの新たな生理作用の解明	100万円
国立長寿医療研究センター 室長 山越 貴水	口腔乾燥症(ドライマウス)モデルマウスを利用した加齢依存性ドライマウスの原因解明	100万円
新潟大学医歯学総合病院 助教 山本 卓	慢性腎臓病の発症に関与する扁桃細菌群の同定	100万円
滋賀医科大学 助教 渡邊 直希	A β 産生制御分子 ILEI からみたアルツハイマー病の非遺伝的発症要因解析	100万円

資料(2) 平成27年度・平成28年度疾患別指定研究助成金交付

(研究者の所属は平成27年8月31日現在)

(3件 3,000万円) (敬称略)

1. 「心電図、ビッグデータ、自動計測・診断に関する研究」

代表研究者名	研究テーマ	助成額
国際医療福祉大学 三田病院 教授 加藤 貴雄	心電図自動診断の精度評価ならびに有用性向上に関する研究	1,000万円

2. 「特発性心室細動、特にブルガダ症候群とその類縁疾患の基礎と臨床に関する研究」

代表研究者名	研究テーマ	助成額
国立循環器病研究センター 部長 草野 研吾	特発性心室細動(ブルガダ症候群、早期再分極症候群、原因不明の特発性心室細動)の機序および診断・予後指標に関する多角的研究	1,000万円

3. 「糖尿病性腎症の進展抑制に関する研究」

代表研究者名	研究テーマ	助成額
金沢大学 大学院医薬保健学総合研究科 教授 和田 隆志	糖尿病性腎症進展における慢性炎症・線維化機序とその抑制	1,000万円

資料（３）平成２７年度国際交流助成金交付

１．国際シンポジウム開催助成

申請者	国立病院機構名古屋医療センター院長 直江 知樹
名称	第74回日本癌学会学術総会
助成額	100万円

２．国際シンポジウム開催助成

申請者	国立長寿医療研究センター研究所幹細胞再生医療研究部 部長 中島 美砂子
名称	国際歯科研究学会 歯髄生物学・再生学グループシンポジウム
助成額	100万円

３．二国間学術交流集会開催助成

申請者	慶應義塾大学医学部医化学教室 准教授 梶村 眞弓
名称	日本 - 欧州共同体 微小循環フォーラム
助成額	300万円

資料（４）平成２７年度心電学助成金交付

申請者	昭和大学医学部内科学講座循環器内科学部門 主任教授 小林 洋一
使途内容	第32回日本心電学会学術集会 講師招聘費用、優秀論文発表者研究助成金
助成額	150万円

事業報告の附属明細書

- (1) 理事・監事・評議員の兼職の状況
事業報告1から2ページに記載のとおり。